

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	「事業所と地域のつきあい 地域とつながりながら暮らして いけるよう情報の収集と発信に努める」	回覧板をまわしていただき 情報収集する	すぐに自治会長様へ依頼し 回覧板をまわしていただく。 (地域の業事予定を把握していく)	0ヶ月
2	6	「身体拘束としないケアの実践 外部研修受講者による伝達研修や勉強会を 開催するなど全職員が身体拘束とケアの 共通認識を持ち介護にあたる取り組み」	転落防止の目的でベッド柵を しているが、寝たきりの方へも必要か 再検討する	マスコールやセンサーマットを使用し 過剰なベッド柵使用しないよう 取り組む	3ヶ月
3	26	「チームでつくる介護計画とモニタリング 計画書に添った支援の提供、及び 経過の記録。適切なモニタリングが 行えるよう期待」	利用者様・御家族の意見を 反映した計画書の作成	面会時だけでなくサービス担当者 会議にも参加できるように声掛けし 意見をケアプランに導入する	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。